

スピードヒーラーの機能（メニュー）は10項目あります。

1. 5 秒間 最高速度をメーター上に表示
2. 補正值の表示 補正值確認用
3. 乗数・分数の確認表示設定 多分小数点の有効とかだと思えます。
4. スピード表示 変換 マイル/キロ
5. **補正值の入力**
6. 乗数・分数の設定
7. スピード表示変換設定
8. 周波数設定（緑=100Hz, オレンジ=400Hz, 赤=1000Hz）
9. ノイズ抵抗設定（緑=LOW（デフォルト）,赤=HIGH）速度表示が不安定な際にご利用下さい
10. バージョン確認

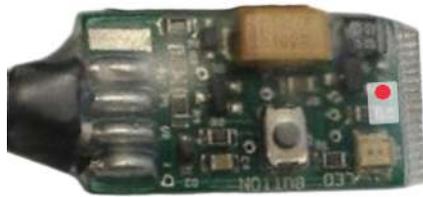
この中で最も関係あるのが、5 だけなのでこちらの設定方法を紹介していきます。

まず、エンジンをかけずに KEY を ON

取り付けがチャントできていると LED緑が一瞬光ります。

これから、設定がスタートです。

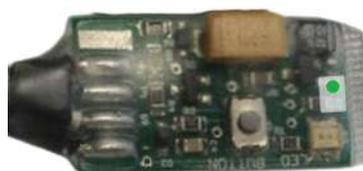
ボタンを長押しすると赤いLEDがゆっくり点滅します。



この点滅は 10 回 1 セットで光り、10 回光ると少し間が空き、また 10 回点滅します。

この点滅は、先に上げた 10 の機能で、1 回の点滅でボタンを離すと 1.の機能「5 秒間 最高速度をメーター上に表示」の設定となります。今回は、5.の補正值の入力ですので、5 回光った所でボタンを離します。

受け付けられるとスタンバイ状態になり LED が交互に高速点滅します。



ここから数値入力に入ります、入力は順番に-/+→10 の位→1 の位→小数点第 1 位の位の順に行います。

次にボタン長押しすると点滅スピードが遅くなり、赤・緑が交互に点滅しますのでマイナスなら赤、プラスなら緑に点灯中にボタンを離します。

【補正值が-10.0%の場合】の入力例を紹介致します。

**注：入力方法は前と同じでボタンを押している間ゆっくりと赤(プラスなら緑)が点滅するので入力したい数字の分だけ光ったらボタンを離します。1 が 1 回、0 は 10 回の点滅になります。10 回光ると少し間が開いて、また 10 回光るので焦らなくても大丈夫です。**

【マイナス入力】 ボタンを押し続けて、赤が光った時に離す。

**[赤緑が交互点滅]**

【10の位入力】 ボタンを押し続けて、赤のLEDが1回光った時にボタンを離す。

**[赤緑が交互点滅]**

【1の位入力】 ボタンを押し続けて、赤のLEDが10回光った時にボタンを離す。

**[赤緑が交互点滅]**

【小数点第一位入力】 ボタンを押し続けて、赤のLEDが10回光った時にボタンを離す。

**設定完了、オレンジが点灯**

リセット方法は、イグニッション OFF の状態からボタンを押しながら、イグニッションを ON にすると緑（補正值クリア）・赤（最大速度クリア）・オレンジ点灯（オールクリア）になるので目的の所でボタンを離せば OK です。

#### スプロケット変更時の補正值計算式

$$\left( \frac{\text{フロントスプロケット/リアスプロケット}}{\text{純正フロントスプロケット/純正リアスプロケット}} \right) * 100 - 100 = \text{補正值}$$

#### 【注意事項】

- オートバイ整備の基本的な技能や知識をお持ちにならない方は作業を行わないでください。
- 不正電波による作動不良を防ぐため、高出力の社外電装品との併用はお控え下さい。
- Aipro (本体と配線)はエンジン周り、フレームなどの高温になる場所に設置しないでください。断線したり、故障の原因となります。
- 本製品の熱収縮チューブで保護している基盤部は大変繊細な部位ですので、曲げたり、結束バンドなどで縛り付け圧迫したりしないで下さい。断線の原因になります。